【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】令和6年11月27日(2024.11.27)

【国際公開番号】WO2023/182090
【出願番号】特願2023-522511(P2023-522511)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｍ　4/139(2010.01)
Ｈ０１Ｍ　4/62(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｍ　4/139
Ｈ０１Ｍ　4/62　　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和5年4月12日(2023.4.12)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
活物質と、疎水性溶剤と、繊維状炭素材料と、ポリビニルアセタール樹脂とを含有し、
水の含有量が１０重量％以下であり、
前記ポリビニルアセタール樹脂は、水酸基量が３０モル％以下である、二次電池電極用組成物。
【請求項２】
ポリビニルアセタール樹脂は、酸性官能基を有する構成単位を有する、請求項１に記載の二次電池電極用組成物。
【請求項３】
酸性官能基が、カルボン酸基、硫黄含有基及びリン含有基からなる群から選ばれる少なくとも１種である、請求項１又は２に記載の二次電池電極用組成物。
【請求項４】
ポリビニルアセタール樹脂の全構成単位に対する酸性官能基を有する構成単位の含有量が、０．０１モル％以上１０モル％以下である、請求項２に記載の二次電池電極用組成物。
【請求項５】
ポリビニルアセタール樹脂の平均重合度が１５０以上１５００以下である、請求項１、２又は４に記載の二次電池電極用組成物。
【請求項６】
酸性官能基はブレンステッド酸性基であり、ポリビニルアセタール樹脂中のブレンステッド酸量が０．２ｍｇ／ｇ以上２５０ｍｇ／ｇ以下である、請求項２又は４に記載の二次電池電極用組成物。
【請求項７】
更に、ポリフッ化ビニリデンを含有する、請求項１、２又は４に記載の二次電池電極用組成物。
【請求項８】
繊維状炭素材料が、カーボンナノチューブである、請求項１、２又は４に記載の二次電池電極用組成物。
【請求項９】
活物質のｐＨが９以上１２以下である、請求項１、２又は４に記載の二次電池電極用組成

物。